

12月3日（日）、新潟地域支部では「ラグビー明早戦を大画面で応援する会」を開催しました。

ラグビー部100周年、明早戦も100周年の今年、県内から25人の校友が新潟市（中央区・ナポリ）に結集しました。ざわつく中、会場の大画面が福岡国際マラソンから国立競技場に切替わり、国立競技場の皆さんとともに明治大学校歌を斉唱。迎えたキックオフ、明治の勝利を熱く応援しました



前半は27-3とノートライに抑え早稲田を粉砕、お酒も料理も進みました。後半は一転、双方5トライを奪い合う展開となり、一時は8点差に迫られました。ノーサイドの笛が鳴ると全員フラグを手に大喝采。

試合は58-38で明治の勝利。58点は明早戦史上、明治の最多得点です！

大淵健さん（平8農）のリードで勝利の明治大学校歌を大合唱し、長岡地域支部長・大竹雅春さん（昭60商）の音頭による万歳三唱で、“一次会”は散会となりました。二次会に出向く方も多く、中には四次会まで突入した強者もいたとのこと！大いに盛り上がった一日となりました。

※この日の結果、大学選手権で明治は12月23日（土）、流通経済大と筑波大の勝者と対戦。勝てば1月2日、二年ぶりの準決勝、“正月の国立”の舞台に立ちます。正月といえば「箱根と国立」今年こそ明治に冥利に尽きる正月を期待しましょう！！
（杉本 記）